酸素を補充！

肌に塗ると気が充実！ カラダめぐって元気になれる『摩訶ゴールドクリーム』

発売以来、不動の人気を誇る『摩訶ゴールド』シリーズ！和漢のミネラルイオンを肌から補充して美しく健康にしてくれるこの薬用クリームについて、東京・青山の漢方医「青山エミ・セントクリニック」の吉村先生にお話を伺いました！

『摩訶ゴールドクリーム』

青山エミ・セントクリニック院長
吉村 枝三子（えみこ）さん
プロフィール
久留米大学医学部卒。財団法人 日本漢方附属名古屋診療所故青山廉平氏に10年間師事し、東京女子医科大学研修、平成17年エミ・セントクリニック（名古屋）を経て、平成24年に青山エミ・セントクリニックを開業、現在に至る。

スッキリほっそりに！ブツブツもズキズキもこれひとつ！

編集部（以下、編）：外科医だった吉村先生は、健康になるには「いのちの根本を整えるしかない」と感じて漢方クリニックに移行されたそうですね。『摩訶ゴールドクリーム』（以下、『摩訶クリーム』）をクリニックで推奨されているとのこと。導入された理由などを詳しくお聞かせくださいますか？

吉村 枝三子先生（以下、吉村先生）：当院では必ず私自身が実際に使ってみて納得したものだけを扱っているので、『摩訶クリーム』にもそう思うことがいっぱいありました。

まずは使い始めてすぐ、顔のトーンが明るくなってスッキリほっそりしました。そこで100g入1個を丸ごと贅沢使いして、頭の地肌から顔、おなか、両腕、両脚、足裏まで全身に塗り込んで、30分～1時間経ってから入浴したんです。するとカラダのムクムクが全部取れてしまったかのように足までスッキリしてビックリしたんです。

さらに足裏にあった1㎝大ほどの良性のできものに『摩訶クリーム』をたっぷり塗って、上からテープを貼って10日ほど様子を見ていたら米粒くらいになって気にならなくなりました。耳の奥がズキズキして「抗生剤が必要だな」と思っていた矢先に、少量の『摩訶クリーム』を綿棒で取って耳の中に2回ほど塗っただけでラクになったこともありました。

それと、トイレを我慢しても追いつかないほど診察が立て込んで疲労が蓄積してしまうと、排泄時にズキズキするトラブルが出やすかったのですが、デリケートゾーンに『摩訶クリーム』を塗ったらすぐ収まるので助かっています。

そういう体験がたくさんあってクリニックでご紹介し始めたのですが、今度は患者様の反響がすごくて（笑）。「打ち身で青くなったところがスッと引いた」「口内のトラブルからデリケートゾーンのトラブルケアまでできる」という声をたくさん頂戴しますし、「頭や坐骨や肩や腰のズキズキがラクになった」「円形に脱毛したところが目立たなくなった」「肌のブツブツに悩まなくなった」等、皆さん「先生!!聞いて!!」と興奮気味にご報告くださるので（笑）、待合室の方々まで「何事か？」ということになって、どんどん愛用者の輪が広がっています。化粧品でありながら、トラブルケアやズキズキケアもできる。家に1個あると非常に心強い、頼もしいアイテムです。

編：やはり『摩訶クリーム』の実力はすごいですね！

気血水をめぐらせる！

編：先生の漢方理論に照らし合わせると、『摩訶クリーム』はどんな位置づけなのですか？

吉村先生：「気血水」（※1）のめぐりを重要視する漢方クリニックとしては、外邪（※2）から身を守る皮ふに塗ると「気」が巡っていくアイテムだと感じますし、特に漢方でいう「未病」の方々に対して優れていると思います。

気がめぐるとカラダが温かくなってポカポカします。血も水もめぐるので、全身にくまなく塗ることができなくても好影響が期待できます。たとえば皮ふ科の処方ですと内側が冷えてしまうことが多くて、肌のトラブルはラクになっても、カラダの防御力が落ちて別のトラブルを招きやすいのです。でも『摩訶クリーム』なら、みんなが快方に向かっていくことができます。

最近は、顔中や体中に痛みのあるブツブツができてお困りの方々がすごく増えているのですが、そういった方々も『摩訶クリーム』を塗っていたら「特有のシビれが少なくなってきた」と仰っています。

そして顔・頭・足裏などにある「臓器の反射区」に塗ることで、内側にもある程度アプローチできると思います。本当に根深い、内側の奥深くまで届けて気血水の滞りを動かすためには漢方を処方して飲んでいただく。漢方で内側から、外側からは〝誰でも手軽に使える〟『摩訶クリーム』というわけです。

編：セルフケアに『摩訶クリーム』を使えば、日々の健康維持がラクになりますね！

※1 気血水…カラダを支える3つの大黒柱「元気、栄養、水分」と、その巡りのこと。

※2 外邪…カラダの外からくる「風・寒・暑・湿・燥・火（熱）」6種類の邪気のこと。

全身メンテナンスで気力も充実 本質的な健康に

編：吉村先生は普段、どんな風に塗られているのですか？

吉村先生：自宅とクリニックに顔用とカラダ用の2個ずつを常備していまして、まずは朝一番で、カラダの内側への接点である「口・肛門・デリケートゾーン」に塗ります。そうすると頭頂の百会（ひゃくえ）からスウッと「気」が通って温かくなるんです。

また『摩訶クリーム』を顔に厚めに塗ってパックをすると、シュッとスッキリ顔になるので特にオススメです！それから頭皮、顔、胸、おなか、肩、腰、足、全身に塗ります。年齢のせいか、おなかが下がりやすいのですが、朝このように塗っておくと気が通って内側の器官が上がっていく感覚があって調子が上がるんです。

時間があるときは足裏にも塗ってマッサージします。そうして自分の気を充実させた状態に整えて診察に向かうと、患者さんに「ここに来て元気になれた」「やっとここで笑えた」と言っていただける場が提供できます。そして120%くらいの状態で一日を過ごせるからか、診察が終わった後でも「まだまだ仕事ができる」という状態でいられるんです。

口に入れられるほどの品質で、皮ふを通じて気をめぐらせてカラダの各器官や精神にまで働きかけることで最終的に健康に幸せになっていけます。家庭内で、一人に1個常備するといいかなと思っています。

編：不調で気の下がった方々に元気になっていただくために、先生ご自身の気を活性化しているわけですね！クリニックや施術に携わるプロの方々にとっても、セルフケアによるメンテナンスが非常に重要なのだと改めて感じました。

本日は貴重なお話をありがとうございました。

（インタビュー：スタッフみのり）

※商品の体感には個人差があります。

「健康創造パートナー」として寄り添ってくださる漢方治療クリニック
青山エミ・セントクリニック
（完全予約制）
03-6427-6562（ご予約はお電話にて）
東京都港区北青山3丁目6－20
青山T&E 6F
※東京メトロ「表参道駅」B2出口すぐ
https://www.aoyama-emisent.com/

吉村先生おススメ！
ぜひ1度は試してほしい！全身のぜいたく使い♪

「ぜひお試しいただきたい」とおススメくださったのが、『摩訶ゴールドクリーム』を丸ごと1個分の100g、全身に塗るセルフエステ。頭の地肌には髪をかきわけながらすり込んで、顔、耳裏、首、肩、両手、腰、おなか、脚～足先までしっかり塗って30分～1時間置いて浸透させます。その後お風呂にゆったりと浸かることで、不要なものがしっかり出てスッキリほっそりするのだとか！全身ケアは少し大変ですが、何万円もかかるエステよりもご実感いただけるでしょうと熱くお話くださいました。

頭皮にも透明感が！

マイクロスコープを用いた頭皮環境改善の指導もされている吉村先生。毎日洗髪後の頭皮に『摩訶クリーム』をすり込んでいるという製造元・漢方堂本舗の篠原朱門（しのはらしゅもん）さんの頭皮をマイクロスコープで観察したところ、ビックリするほど透明感のある地肌と、1つの毛穴からしっかりした髪が2～3本出ている理想的な頭皮でした！

篠原さんの頭皮（キレイな毛穴）

一般的な頭皮（詰まった毛穴）

和漢の秘法とテクノロジーから生まれた薬用・美肌&全身用クリーム
摩訶ゴールドクリーム　医薬部外品　無着色・無香料　大人気　HF
皮膚をすこやかに保ち、うるおいを与えます。皮膚を保護し、乾燥を防ぎます。あせも・しもやけ・ひび・あかぎれ・にきび・かみそりまけを防ぎます。
■100g……10,780円（本体価格9,800円＋税）
※特許第3513874号（平成15年特許取得）

『摩訶ゴールド』シリーズについての詳細とご注文は
＼コチラ！／

※同シリーズの『摩訶ゴールドホワイトニングローション』『摩訶ゴールド泡スキンソープ』につきましてはP60をご覧ください。

ご注文は → www.thd-web.jp　THD公式 検索（クリック）
詳しくはP79へ

各種お問い合わせは → info@th-d.co.jp までお気軽にどうぞ。
詳しくはP79へ
※商品の体感には個人差がございます。